

令和6年12月2日



村雨こども園  
愛分園・なぎさ分園

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、冬の訪れを感じる頃となりました。

朝から元気いっぱい園庭で遊び、寒さに負けない健康な体づくりに努めています。

また、子ども達は、園外にも出かけきれいな色に染まった木々を見て、落ち葉やどんぐり、まつぼっくりを集めいろいろな発見をしながら、秋から冬への自然の移り変わりを体感しています。

0, 1, 2歳児は、「令和6年度 おおきくなったよ」（生活発表会）を行います。大きくたくましく成長してきた一年を振り返りながら、楽しく過ごしている子ども達の遊びの様子を見て頂ければと思います。



あっという間に時は過ぎ、今年も残りひと月となりました。

お友達や先生と多くのことを経験し、毎日毎日を一生懸命に活動し健康に過ごすことが出来ました。ワクワクするクリスマス会を十分に楽しみ、年末年始のお休みに入りたいと思います。

また、気温が下がり、空気が乾燥するこの季節は感染症が流行する時期です。特に、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ感染症の感染に十分留意していきたいと思えます。

子ども達の健やかな成長を喜び、今年度も終えることができ感謝申し上げます。

どうぞご家族で良いお年をお迎え下さい。





- 3日(火) おおきくなったよ～いっしょにあそぼう～(0～2歳児)
- 5日(木) ヤクルトお腹元気教室(4・5歳児) 10:00～
- 7日(土)～14日(土) 個別懇談(5歳児)
- 9日(月) 英語で遊ぼう
- 10日(火) 誕生日会
- 12日(木) 全園児集合写真撮影・卒園児写真撮影
- 13日(金) ふれあい体験(鷹取中学校)
- 16日(月) 英語で遊ぼう
- 16日(月)～20日(金) 発育測定
- 17日(火) ふれあい体験(鷹取中学校)
- 18日(水) 子どもと楽しむ絵本の世界(5歳児) 15:00～15:30  
※南須磨地域福祉センターにて、絵本の紹介や読み聞かせをして頂きます。
- 19日(木) 避難訓練
- 23日(月) 英語で遊ぼう
- 24日(火) クリスマス会
- 28日(土) 保育納め
- 29日(日)～1月3日(金) 年末年始のお休み
- 1月4日(土) 保育始まり



## らっこ組

クレヨンでなぐり描きをすることが好きで、「てんてん」「グルグルー！」と言いながらどんぐりのかさの部分や焼き芋の皮の部分に好きな色を使って描きました。

シール貼りでは、指先が上手に使えるようになってきて、好きな色のシールを自分で選び、きのこのかさの部分に貼りました。カラフルでかわいらしいキノコが出来上がり、手をたたいて喜んでいました。

これからも楽しみにしながら製作をしていきたいと思います。



## かめ組



きのこの製作をしました。なぐり描きでは、クレヨンを持ち、手を左右に動かして弓線を描いたり、先生が「トントントン」と言うと点々を描いて楽しんでいました。丸シールも一緒に持って貼ったり、両手を使って自分で貼ろうとする姿も見られるようになりました。また、だんごの製作でお花紙を使うと、握ったり、びりびりちぎって楽しんでいました。

これからも色々な製作あそびを一緒に楽しみたいと思います。

## かに組

みのむしの製作をしました。先生が「くしゃくしゃ」と言うと折り紙を丸めたり、「ビリビリ」と言うと指先を使って細かく破いて先生と一緒に紙コップに貼り付けて楽しんでいました。丸シールも少し小さいものを指先でつまんで貼れるようになりました。上手に貼れると、「できた!」「かんせーい」と言って喜んでいました。

これからも様々な素材に触れながら楽しんで製作遊びをしていきたいと思います。



## ぺんぎん組

きのこの製作では、自分で好きな色の花紙を選んで小さく丸め、きのこの頭に貼りました。きのこの画用紙を見せると、「きのこだ〜！」と喜んだり、「き、き、きのこ」と歌いながら製作することを楽しんでいました。シールを貼ることが好きで、保育教諭と一緒に目や口の位置を確認しながら顔を作りました。また、指先を上手に使って、台紙からシールを剥がし、丸の枠に合わせて貼ることも楽しみました。

これからも色々な素材に触れながら製作することを楽しんでいきたいと思います。



## あしか・あざらし組

指先に絵具をつけて製作することを楽しみました。大きな画用紙にみんなの手でダイナミックにスタンプングをして紅葉した木を作り、折り紙をちぎったり紐通しをして作った「みの虫」を貼って秋の製作を完成させました。絵の具の感触を楽しんだり、「ビリビリ！」と破く感覚を楽しんでいました。また、筆を使ってさつまいもの色を塗りました。初めて使う筆に興味深々の子どもたち。「こうやって持つの?」「塗り塗り」と言いながら上手に筆を使って絵の具を塗っていましたよ。

これからも、指先や様々な素材を使って製作することを楽しめるようにしていきたいと思います。



## いるか組



のり、はさみ、絵の具などの道具を使い、秋の果物を作りました。「のりの量はダンゴムシくらい」「はさみは使い終わったらすぐにキャップを閉める」など製作する時の約束事も覚えて守りながら取り組んでいます。手先が上手に使えるようになってきたので、両手を使って折り紙で栗を折ったり、画用紙の向きを変えながらはさみで直線を切ったりんごを作ったりしました。出来た時には、嬉しそうな顔で友だちや先生に見せてくれます。

今月も様々な用具や素材に触れながら、季節を感じたり行事を楽しめるような製作遊びをしていきたいと思います。

## くじら組

お菓子の箱やトイレットペーパーの芯などの廃材を使った製作遊びをして楽しんでいます。自分のイメージしたロボットや車、動物を思い浮かべながら材料を選び、テープで貼り合わせていきました。材料選びの時は自分のイメージに合うまで何回も組み合わせて試行錯誤していました。様々な箱をテープで貼り合わせてロボットの腕を作ったり、ペットボトルのキャップを車のタイヤにしたり、リボンを使ったりして自分たちで工夫しながら作り上げることができました。

これからも子どもたちの興味のあることを取り入れながら、製作遊びを一緒に楽しんでいきたいと思っています。



## かもめ組

見たものや考えたものを自分なりに表現することを楽しめるようになってきた子どもたち。最近では、運動会の絵を描きました。リレーを走る時の足の形やパラバルーンを持つ時の手の形など、体の部位がどんな形になっているのかを自分で実際にやってみたり、友だちに見本になってもらったりしながら考えて描きました。また、色を塗る際には、絵の具を使って自分で色を作り塗りました。「赤色と黄色を混ぜたらオレンジになるんだよ。」や「黄色と緑色を混ぜたら黄緑色になったよ。」などと友だち同士で共有し合いながら丁寧に塗ることを楽しんでいました。



来月は、手編みマフラーを作るなど手先を使った製作を取り入れていきながら、子どもたちの表現を大切に製作遊びに取り組んでいきたいと思っています。